| 科目名 | 観光振興論 | 科目コード | 1472 | 単位数 | 3 |
|--------|--------|---|---------|------|-----|
| 担当者名 | 山田 勅之 | 開講セメスター | 第5セメスター | 開講年次 | 3年次 |
| 授業の方法 | 講義 | 到達目標 | D,F | 実務経験 | |
| ナンバリング | JTp504 | DP(ディプロマポリシー)と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ 参照 | | | |

■授業のねらい

近年、観光振興を通じて、まちづくりや地域振興を図る動きが活発です。本講義では、様々な地域資源の活用、及び創出の過程を検討します。そこから関連する各方面にどのような影響を及ぼし、またどのような課題があるのかを考察していきます。以上から、国際社会と地域社会に貢献できる人材を目指します。

到達目標

「観光資源」の利用が経済効果を生むだけではなく、様々な方面に影響が波及することを理解することによって、より良い観光振興、地域振興の方策を考察します。そこから、グローバルな視角を持ちながら、ローカルに密着した振興策を提案できる力を身につけることできます。

■ 授業内容

1週目 ガイダンス:地域振興

2週目 歴史的町並みの再生と観光 滋賀県長浜市

3週目 歴史的町並みの再生と観光 京都市

4週目 都市の再生 神戸・北野異人館

5週目 都市の再生 神戸・南京町

6週目 文化芸術産業と観光 パブリック・ミュージアム:金沢21世紀美術館

7週目 文化芸術産業と観光 現代アート:瀬戸内海離島

8週目 文化芸術産業と観光 フィルムコミッション

9週目 文化芸術産業と観光 アニメ

10週目 震災復興と観光

11週目 観光を通じた先住民族「振興」 アイヌ民族

12週目 大学と地域振興

13週目 観光地域づくりの舵取り役・DMO 概要と海外の事例

14週目 観光地域づくりの舵取り役・DMO 日本版DMO・阿寒湖

15週目 まとめ 小論文作成

16週目 振り返り・講評。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業を行う。

■準備学修(予習・復習)の具体的な内容及びそれに必要な時間

参考書や関連の文献に基づいて予習を行う(1時間程度)。 毎授業配布するレジュメの復習をする(1時間程度)。

■成績評価の方法・基準

授業時に実施する小レポート 50% 小論文 50%

履修上の留意点

LMS(学習管理システム)は、グーグルclassroomを使用します。履修登録完了後、全員グーグルclassroomへの参加手続きをしてください。

- ・連絡事項は大学から支給されたGmailアドレスへ送ります。
- ・遅刻や私語、飲食などの迷惑行為を慎むこと。改善されない場合は不合格となることがあります。出欠は授業の参加度の観点から管理します。

■課題に対するフィードバックの方法

- ・小レポートは基準に基づいて評価し返却します。提出・返却はグーグルclassroom上で行います。
- ・期限内に小レポートを提出できない場合、欠席扱いとするので注意してください。

● テキスト

特になし。毎授業レジュメを配布する。

■参考書

安村克己『観光まちづくりの力学 観光と地域の社会学的研究』(学文社)2090円橋本和也『地域文化観光論』(ナカニシヤ出版)2860円

■更新日付

2024/12/26 05:15